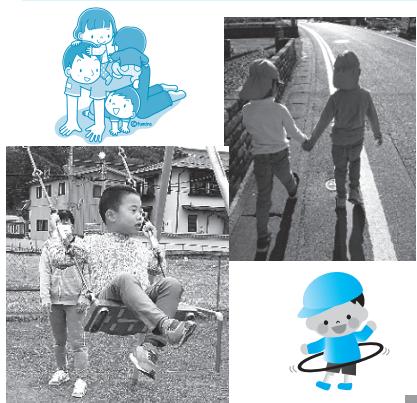


最近は、幼稚園、保育園、小学校での集団の中で困っているとの話を親御さんから多く聞きます。

治療センターでは、お子さんへの個別療育、親御さんへの支援に加え、園、学校との情報交換や地域支援を通して連携することで、お子さんへの対応について一緒に検討することも行っています。

そのような関わりの中で、以前より集団に参加で、活がうまくいくようになつた等の話を聞くと、とてもうれしく感じます。今後もお子さんに対する個別療育は、現在満員対応となっています。仮登録の受け付けを行っています。詳しくは以下の連絡先へどうぞ。○48(581)0025

こども通園センター つばさの園



令和3年1月1日から、つばさの園は埼玉県の指定事業所の認定を受けることができました。今後、より良い療育を提供できるよう、職員一同励んで参ります。

さて、昨年度末から続く、新型コロナウイルスの影響により、保育も今までのとおりにはいかない毎日ではあります。それでも限られれた環境の中で、工夫して保育を行っています。見方を変えれば、新しい保育様式を考え直すチャンスが与えられたのだと感じています。お子さまの発達と笑顔を守るため、私たち保育士は前向きに保育にとりくんでいます。今後も安全・安心なつばさの園を運営であります。心なつばさの園を運営であります。日々楽しんでいきます。

いよいよ残りわずかで、卒園の季節となり、今年度は13名のお子さまが卒園を迎えます。また幼稚園や保育園への入園を控えたお子さまもあり、皆それぞれ、希望をもって次のステップに向かい、前進しています!

寄居町障害者生活支援センター「とも」

「とも」は寄居町から委託を受けた障害者(児)相談支援事業で、福祉サービス利用のための計画作成も行っています。計画相談の中には、モニタリングといつて、定められた月にご利用者様の普段の様子を伺い、福祉サービスの事業所やご自宅に伺う支援があります。ご利用者様からは元気に毎日通所事業所へ通われているお話を伺つたまゝ、この間はこんなことがあつたとか、こんなことがあつたとか、こんないやな思いをしたとかなど、福祉サービスについてのことだけではなく、生活に根付いたお話を伺うこともあります。問題解決の糸口があ話の中から見えてきて、ご本人が前向きに物事を考えられるようになります。

皆様の思いの実現に寄り添った支援をこれからも行つてきます。

TEL 048(580)0215

生活支援サービスレスパイントハウスつばさ・ヘルパーセンターつばさ

「とも」は、ご自宅に伺う支援やご家族のレスパイトを利用とした一時預かり出支援やご家族のレスパイトを目的とした一時預かりなどを行っています。コロナ禍のなか、不要不急の外出を避けてのご利用を皆様にご協力していただき、事業を継続して行っています。

ヘルパーセンターつばさは、ご利用者様のご自宅に伺い、お掃除や調理等の家事援助、入浴などの身体介護を引き続いて行っています。

ご利用の際には左記連絡先へご連絡ください。

TEL 048(580)0215

あとがき

新年明けましておめでとうございます。新型コロナウイルスが未だ猛威を振るっております。正しく予防に努めて正しく予防に努めて正しく予防に努めています。正しく恐れことが大切です。1日も早い収束を願つて、本年もよろしくお願いいたします。

二〇二一年二月六日(毎月十二回二と四と六と八の日)通巻五〇一四号
一九九四年八月二十四日第三種郵便物承認

三三三三一〇八五一
川口市芝新町十五十九 アステール藤野一〇

定価百円

発行人 埼玉県障害者団体定期刊行物協会